

平成 29 年度第 2 回 西市民センター運営審議会 議事概要

- 1 開催日時 平成 30 年 3 月 5 日 (月) 15 時～16 時 45 分
- 2 開催場所 西市民センター 4 階 視聴覚室
- 3 出席委員 吉武, 田嶋, 長門, 平山, 瀬村, 吉田, 平方, 山口, 大谷, 山本, 萩原, 星野, 石田 (欠席 2 名)
- 4 指定管理者 西市民センター管理責任者 外 2 名
- 5 事務局 西市民センター館長 外 7 名
- 6 議事内容
 - (1)報告事項
 - ①平成 29 年度事業実施について, 事務局・指定管理者より報告
 - ②平成 29 年度施設利用状況について, 指定管理者より報告
 - ③平成 30 年度予算 (案) について, 事務局より報告
 - ④平成 30 年度組織体制・事務分掌について, 事務局・指定管理者より報告
 - (2)審議事項
 - ①平成 30 年度運営方針, 事業体系について審議
 - ②平成 30 年度西市民センター事業計画について審議

<報告事項に関する質疑・応答>

- (委員) 自習室の受付開始時間が 8 時半なら, 利用開始時間 10 時まで外で待っているのか。もう少し利用開始時間を早めるなど工夫ができないか。
- (指定管理者) 市民センターが開館すると会議室の受付, それが終わるとホールの受付があり, 窓口が混雑する。そのため, 自習室利用者は名前を書いて別の場所で待機してもらっている。利用者は, 施設や図書館利用者の口コミなどで来ているのが現状だが, 申込みが多くお断りをしている状況にある。受付にならぶのも, スタッフがついて事故等ないようにしている。
- (委員) 平均利用時間が 3 時間であるが, 利用者が何時から何時までいるかわからないということで, 今のような問題になっているのではないか。ルールで利用は 3 時間までとしてしまえば, 満席お断りの数が減っていくのではないか。時間帯ごとに申込みができるので, 空いた時間を案内することができるのではないか。
- (指定管理者) 朝から夜までしっかり勉強している子もいるが, 受験が終わるとたまり場となる状況もある。公平に受け付けるのであれば, 時間を区切って受け付けることもできる。センター受付のオペレーションの問題となるので, 検討していきたい。
- (委員) 実習室を音楽室として使えるよう検討するという事であったが, 状況はいかがか。
- (事務局) 来年度予算の件なので, まだ, 確定はしていないが前向きに検討していきたい。

<審議事項に関する質疑・応答>

(委員) 指定管理者事業計画書の中の※2周知確認研修実施について説明してもらいたい。

(指定管理者) 個人情報保護研修, 防犯防災緊急時対応研修, コンプライアンス(法令順守)研修を実施しているが, 研修を聞くだけでは, 実際の対応がわかりにくいという意見が出たので, その中で※印の月では, 全体のスタッフミーティングの時にわからないことを質問したり, 全体で共有することを実施している。

(委員) 12月23日開催予定のクリスマスコンサートは, 企画事業の中に入るのか。

(指定管理者) 事業案の中には, まだ間に合っていない。キッズダンスは, 企画事業として実施したい, 管弦楽については, 6月に吹奏楽合同勉強会が入っており, 参加団体と打合せしながら進めていきたい。

(委員) 運営方針と事業体系。市民センターが盤石の運営をしていくための諸々の協議事項が大事だと思う。運営に関して事業報告には成果と課題の報告があった。21ページに利用者ニーズの反映として利用者一言カード, 苦情処理や事故災害時の対応など大事なことが掲げている。事故は報告の中にはないが, どういう事故, クレームがあり, どう対応したかがあればよかった。そのような事柄が30年度の事業計画, センターの運営理念にどのように反映されているか。

(指定管理者) ご意見箱等は, 継続して実施している。前回は会議で苦情を報告したが, その後も自習室をもっと入りやすいように席を増やしてほしいという同じような意見であった。苦情対応については, 日々あるものなので, 大きな事案については報告書で報告している。災害対応については, 観客をどのように避難させるのかという課題改善のために, 避難訓練コンサートを2月に実施した。消防とも相談しながら実際にホール客席に観客に入ってもらって, どのように避難誘導をするかの訓練を行った。

(委員) より良い運営のためにいいことだけ聞いても意味がない。一昨年思い切って課題を出されたので英断だと評価した。いつの間にかないが細かなところでも続けなければならない。恥ずかしいことではない。続けられることを望む。

(事務局) 指定管理者と生涯学習推進課で協議し, 足りない部分は報告を出してもらっている。大きな事故等については, この場でも報告して委員の意見をいただきたい。

(委員) 文化活動のちらしの設置について, 文化振興課から市民センターに直接送ってくれと言われ郵送したが, 置いてもらっているか。

指定管理者制度になって, 大きな催しなどのちらしは, 置かれているが, 地元

の小さな活動のちらしは少ない。本当に地域活動を広げるという意味では、それでいいのか疑問である。スペースの問題もあるだろうが、小さな団体は、切り捨てないできちんと取り上げてもらいたい。

(指定管理者) ちらしの配付依頼が、毎日5~10通以上くる。ルールとして、福岡市主催事業、共催、後援、国の機関のちらし、近隣の公共施設のイベントなどを置いている。

(委員) ちらしを置くスペースの問題であれば、拡張するなどの対応をしてもらいたい。

(指定管理者) スペースの問題は、調整をすればなんとかなる。ちらしが日々来るので、日々入れ替えをしているが、ちらしを置くボックスがいっぱいの状況である。予算的にボックスをおくのは難しいが、できるだけ募集期間を終わったものは、外して次の新しい情報を入れるという形で、対応していく。

(委員) PTAでは、会員になりたくない、退会したい、会費を払いたくないなどの問題が出てきている。今までとおりでは続けていくことが難しく、研修なども小中合同で開催したり、負担を減らす方向となっている。講演会なども動員をかけないと人が集まらない状況にある。そのような中、市民センターを利用した講演会では、冬寒く、夏暑い思いをしている。せっかく来てもらっているので快適な状態で講演を聞いてもらいたい。空調などお金がかかると思うが、考えてほしい。

PTA会員は、毎年変わって、講演会などの企画運営も素人であり、会場の中の事も全く分からない。センター空調の改善を誰にお願いしたらいいかもわからない。ホールの打ち合わせをした時も、こういうことも知らないのかという感じで対応された。スタッフと一緒にあって、関わってもらいたい。わからないところは教えてもらいたい。

(委員) 空調については、設定温度が達していない時は、行ってもらえば、対応してもらおうと聞いたが。

(指定管理者) そのようにしているが、体感温度に個人差がある。また、ホールの構造上の問題もあり、舞台の前の方に空気の吸い込み口があり、風がそこに流れ込むので冬は暖房を入れていても寒い。温度が上がっていても前半分は寒いと言われる。できるだけ、温度が下がらないで、風もあまり起こらないように調整しているつもりだが、なかなか皆さんの満足いく空調になっていないというのが現状である。冷房の時も同じような現象があるのが、なるべくこの施設で最大限みなさまに快適になるように取り組んでいきたい。

(委員) PTAの会員の成り手がないという事は、本質的な問題であるが、スタッフもできるところは、しっかり手伝ってもらいたい。